

会社情報及び株式の概況

会社概要

会社名	北越紀州製紙株式会社
設立	明治40年4月27日
本店所在地	新潟県長岡市西藏王三丁目5番1号
資本金	42,020,940,239円
従業員数	4,394名(連結) 1,508名(単体)
URL	http://www.hokuetsu-kishu.jp

株式の状況(平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	189,335,485株(自己株式19,928,329株を除く)
株主数	12,213名

役員(平成27年9月30日現在)

代表取締役社長 CEO	岸本 哲夫
常務取締役	青木 昭弘
常務取締役	坂本 正紀
常務取締役	鈴木 裕
取締役	尾畑 守伸
取締役	目黒 敬人
取締役	川島 嘉則
取締役	山本 光重
取締役	内山 公男
取締役(社外取締役)	岩田 満泰
取締役(社外取締役)	牛島 信
常勤監査役	堀川 淳一
常勤監査役	数森 康二
監査役(社外監査役)	糸魚川 順
監査役(社外監査役)	鈴木 信里

大株主の状況(平成27年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱商事株式会社	36,619	19.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	17,674	9.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,740	4.09
北越紀州持株会	4,892	2.58
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,499	2.38
大王製紙株式会社	4,286	2.26
川崎紙運輸株式会社	4,286	2.26
株式会社第四銀行	4,217	2.23
株式会社北越銀行	4,215	2.23
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	4,006	2.12

(注) 1. 当社は自己株式19,928千株を所有しておりますが、大株主からは除外しております。
2. 上記「大株主の状況」の持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当9月30日)
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 http://www.hokuetsu-kishu.jp/koukoku.html やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、新潟市において発行する新潟日報および東京都において発行する日本経済新聞に掲載致します。

株式に関するお問い合わせ先

証券会社等の口座に記録された株式(一般口座)	お取引の証券会社等
特別口座に記録された株式(旧・北越製紙株主様)	※1 みずほ信託銀行 証券代行部に お問い合わせください。
特別口座に記録された株式(旧・紀州製紙株主様)	※2 三井住友信託銀行 証券代行部に お問い合わせください。

※1 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先) 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
(電話) 0120-288-324 (フリーダイヤル)

※2 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
(電話) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

○単元未満株式【買増制度】【買取制度】のご案内

当社は、単元未満株式について【買増制度】(1単元(100株)未満の株式を所有されている株主様が、1単元にするために不足分を買い増すことができる)と、【買取制度】(1単元未満の株式を所有されている株主様の株式を当社が買取、処分することができる)を導入しております。お手続きにつきましては、上記お問い合わせ先にご連絡ください。

○配当金のお支払いについて

第178期中間配当金は同封の「配当金領収証」により、お受け取りください。払渡期間は平成27年12月7日から平成28年1月8日までとなります。また、配当金の口座振込をご指定の方は、同封の配当金関係書類をご確認ください。



本レポートは、北越紀州製紙ミューコートネオス 104.7g/m²を使用しております

第178期 第2四半期 株主レポート

(2015年4月1日～2015年9月30日)

北越紀州製紙株式会社

証券コード 3865



株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
第178期第2四半期決算についてご報告申し上げます。

◇業績の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善及び設備投資の増加等により、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、中国をはじめとするアジア新興国等の景気下振れリスクが高まるなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、洋紙の国内販売数量は減少したものの、洋紙の価格修正効果や輸出版売数量の増加及び各種コストダウン効果等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は117,337百万円(前年同四半期比5.7%増)、営業利益3,496百万円(前年同四半期比75.9%増)、経常利益3,778百万円(前年同四半期比5.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,262百万円(前年同四半期比17.6%減)となりました。

◇中間配当について

当社は長期的展望に立って積極的な事業展開を推進し、企業体質の強化充実を図りながら、株主の皆さまへ利益の還元を行う事を重要な経営方針の一つと考えております。この結果、第178期中間配当金は、1株につき6円とさせていただきます。なお、年間配当金は12円を予定しております。



代表取締役社長 CEO

岸本 哲夫

第2四半期連結決算のご報告

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (2014.4.1~2014.9.30)	当第2四半期累計期間 (2015.4.1~2015.9.30)
売上高	111,028	117,337
営業利益	1,988	3,496
経常利益	3,573	3,778
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,745	2,262

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	前会計年度 (2015.3.31)	当第2四半期会計期間 (2015.9.30)
流動資産	119,374	118,898
固定資産	231,658	227,170
資産合計	351,032	346,068
流動負債	98,201	90,633
固定負債	84,258	86,084
負債合計	182,459	176,717
純資産合計	168,573	169,350
負債純資産合計	351,032	346,068

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

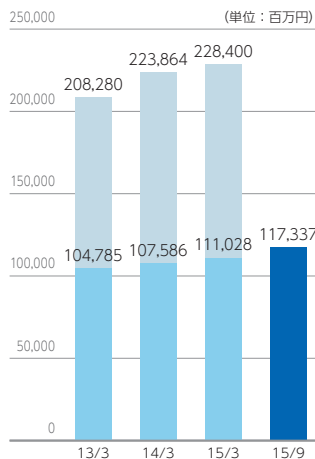
	前第2四半期累計期間 (2014.4.1~2014.9.30)	当第2四半期累計期間 (2015.4.1~2015.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,635	9,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,110	△4,299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,159	△6,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,141	14,198

連結財務ハイライト (主要指標のグラフ)

■ 通期 ■ 第2四半期 ■ 当期

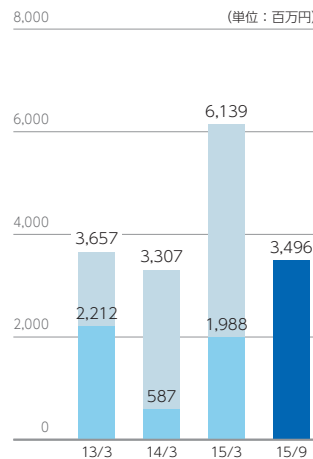
売上高

117,337百万円
(前年同四半期比) +5.7%



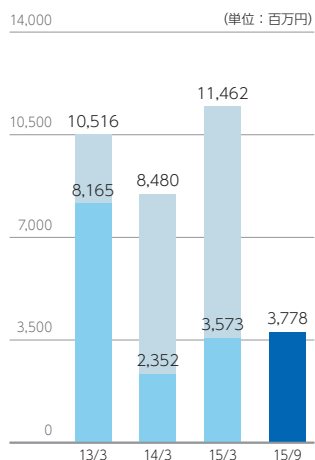
営業利益

3,496百万円
(前年同四半期比) +75.9%



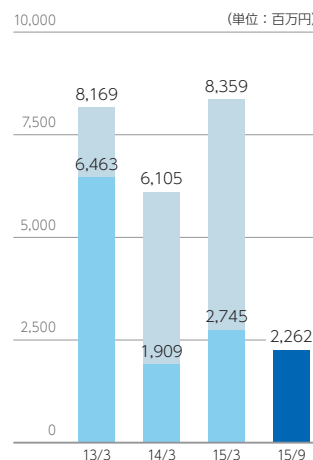
経常利益

3,778百万円
(前年同四半期比) +5.7%



親会社株主に帰属する四半期純利益

2,262百万円
(前年同四半期比) △17.6%



TOPICS

グローバル製紙企業としてさらなる成長へ

■ カナダ・アルパックグループの完全子会社化

当社は、本年10月、カナダでパルプ製造事業を展開するAlpac Forest Products Inc. および同社が製造するパルプの販売事業を展開するAlpac Pulp Sales Inc.の全株式を取得し、完全子会社にいたしました。Alpac Forest Products Inc. は、カナダ・アルバータ州政府から管理を委託された広大な森林資源を活用する、単一工場としては北米最大の市販パルプ工場であり、パルプ事業を軸として、余剰蒸気を利用したバイオマス発電事業、オイルサンド開発に係る森林伐採・再生請負事業など収益源を拡げており、安定収益を実現しています。また、Alpac Pulp Sales Inc. は、北米やアジアへ向けたグローバルな販売ネットワークを有しており、年間約400億円規模の売上高を誇ります。

当社グループは両社の買収により、世界的に需要拡大が続く市販パルプ事業に本格的に進出し、国際競争力と収益基盤をさらに強化いたします。また、当社グループは新たに取得した市販パルプ事業という川上分野から、紙の加工に至る川下分野まで、紙パルプ事業のバリューチェーンの全ての段階で事業展開することにより、2020年に向けた長期経営ビジョン「Vision 2020」で掲げた経営目標である連結売上高3,000億円以上、海外売上高比率25%を数年前倒しで達成することが可能となりました。

当社グループはこれからも紙パルプ事業に経営資源を集中投資し、川上・川下分野を含めた主要4事業(洋紙・白板紙・特殊紙・紙加工)を基軸に、グローバル製紙企業として成長・発展してまいります。



アルパック・フォレストプロダクツ社の工場(カナダ・アルバータ州)